

基本目標3：誰もが安心して学べる快適な教育環境づくり

基本方針	施策項目	ピックアップ施策
1 多様な教育ニーズに対応した質の高い教育の推進	個に応じた指導の充実 全ての子どもに対する教育機会の確保 多様な学びの実現 特別支援教育の充実	 不登校児童生徒の教育機会の充実 オークルールの指導体制や環境整備の充実、オンライン授業の実施などを通じて、児童生徒の個別の状況に応じた学習機会の充実に努めます。
2 質の高い教育のための環境整備	魅力ある学校を支える指導体制の充実 学校における働き方改革の推進 安心・安全な教育環境整備 ICT 活用のための環境整備	 教職員の資質向上 教員研修の実施や学校と教育委員会が協働した学校運営の充実を通じて、教職員の資質向上を図ります。  学校における業務の効率化の推進 会議や業務の効率化、校務支援システムの活用、休日部活動の地域展開の推進など、様々な面から教員の負担軽減に取り組みます。  外部人材の活用促進 多様な専門性を持つ外部人材との連携や役割分担の推進を図り、チームとしての学校づくりに取り組みます。  学校の ICT 環境整備の充実 情報通信機器の整備や教育用デジタルコンテンツの整備を進めるとともに、教職員に対してシステム操作研修を実施し、教育情報セキュリティの保護に努めます。
3 家庭・地域・学校の連携・協働の推進による地域教育力向上	家庭・地域・学校の連携・協働の推進	 地域活動等への子どもの参加促進の支援 関係団体と連携しながら子どもたちの地域活動への参加促進や体験活動等の支援を行い、地域を支える一員としての意識の醸成を図ります。  地域による教育支援の充実 学校の教育活動を支援する地域人材の育成や休日部活動の段階的な地域展開など、地域による教育支援の充実を図ります。
4 教育分野におけるDXの推進とデジタル社会を担う人材の育成	GIGA スクール構想の推進 教育分野におけるDXの推進	 デジタルデバインド（情報格差）の解消 スマートフォンなどのデジタル機器の理解促進を図るとともに、通信インフラの環境整備により、全ての市民が等しく同じ情報を入手することができるよう、情報格差の解消に努めます。



第3次 創甲斐教育推進大綱

令和7年度～令和11年度
リーフレット版

甲斐市では、これまで「甲斐市で育ち、甲斐市を育てる人づくり」を基本理念に掲げ、市政における重要な柱の一つとして教育に関する様々な取組を推進してきました。

今般、第2次創甲斐教育推進大綱の計画期間が満了することから、新たに第3次大綱を策定し、令和7年度から令和11年度までの本市教育の目指す方向や取組の内容を整理しました。

◇基本理念◇

甲斐市で育ち、甲斐市を育てる人づくり
～つながる ひろがる 笑顔の未来へ～

豊かな自然環境と利便性の高い都市機能が共存する「甲斐市」で学び育つ子どもが、心身ともに成長し、社会人となり、甲斐市を「ふるさと」として育てていく「人づくり」を目指していきます。

◇基本目標◇

次の3つの基本目標を掲げて、本市教育の推進を図っていきます。

心豊かにたくましく未来を生きる甲斐っ子づくり

未来への可能性を拓く学びとスポーツの推進

誰もが安心して学べる快適な教育環境づくり



国・県の計画や時代の潮流、本市における特に重要な課題、策定会議や市民アンケートで把握した市民の声などを踏まえ、市民が注目し、特に力を入れて推進していくべき施策として、**ピックアップ施策**を設定しました。

た
いこせどん
叩けば心も踊りだす

